

FVPに向けて

用語解説 & クラブとしての今後の準備

国際ロータリー第2660地区 2011-2012年度 第2回財団FVPセミナー

地区ロータリー財団委員会 副委員長

地区財団FVP委員会 委員

溝畑正信（東大阪東RC）

2012年1月14日

I . Future Vision Plan 用語

未来の夢計画とは、クラブと地区が実施する人道的・教育的プロジェクトを支援するための、ロータリー財団の新しい補助金モデルです。

3年間の未来の夢試験段階は、2010年7月に開始され、100地区が参加しています。**2013年7月**には、**全地区に新しい補助金モデル**が導入されます。



用語集

ハンドブック 2011年11月版 P.104～P.106

Ⅱ. クラブとしての今後の準備

新地区補助金は、地元と海外の地域社会における短期で小規模なプロジェクトを支援するため、地区に一括で支払われる年次補助金です。

この補助金で、職業訓練、奨学金、人道的奉仕活動など、さまざまな種類のプロジェクトが支援できます。

①新地区補助金 <計画年度>

地区は、ロータリー財団への**新地区補助金**の一括申請時に**申請書**とともに**使用計画**を提出し、財団の承認を得る必要があります。

実施年度が始まってすぐにプロジェクトが実施できるように前年度中（3-5月頃までに）に使用計画を提出することが奨励されています。

クラブは、この前に**事業計画**を作成し、**地区へ申請**して下さい。

業務サイクル⇒ハンドブック2011年11月版P.37図示参照

①新地区補助金 <実施年度>

地区が、財団への**最終報告書の提出期限**は補助金を受け取ってから12ヶ月以内、または補助金支出後2ヶ月以内です。

提出期限を過ぎているプロジェクトを行っている代表クラブ/地区は、新たなプロジェクトの申請することはできません。

クラブは、事業実施後、直ちに地区へ最終報告書の提出をお願いします。

②グローバル補助金

グローバル補助金は、6つの重点分野のうちの一つにおいて、多大な影響をもたらす持続可能な大規模プロジェクトを支援するものです。

業務サイクル⇒ハンドブック2011年11月版P.39図示参照